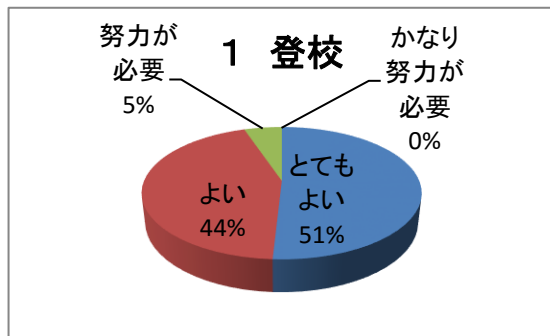
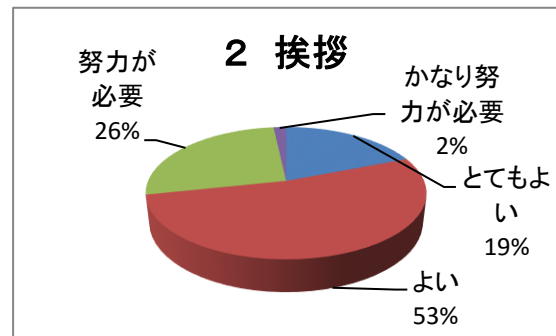


保護者様

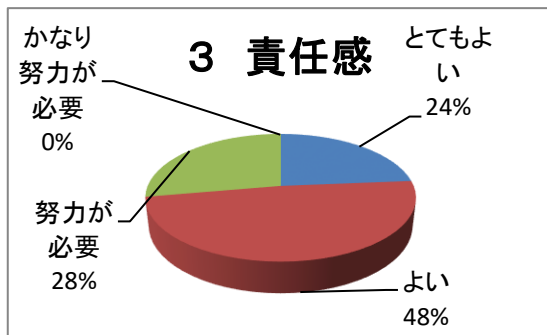
いすみ市立夷隅小学校長 高梨 久幸
H29 3学期保護者アンケート集計結果のお知らせ



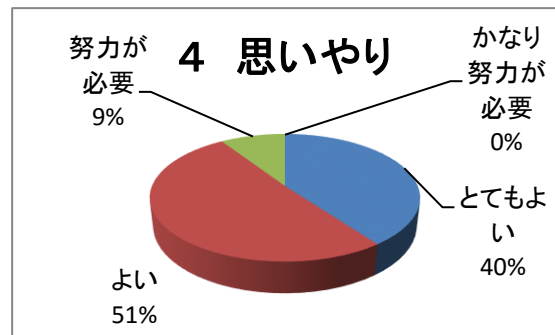
〔考察〕
「とてもよい・よい」が95%で概ね良好である。しかしながら、「努力が必要」と感じている保護者が5%いる。少数ではあるが普段の様子を観察していく必要がある。



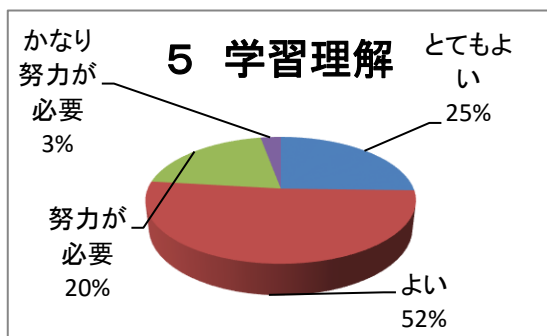
〔考察〕
「努力が必要」と答えた保護者が30%近くいることは問題である。今後も保護者や地域の方々と連携して挨拶を励行していきたい。



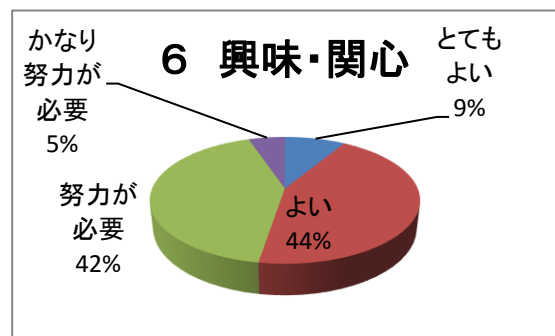
〔考察〕
28%程度の保護者が責任感が足りないと感じている。学校の教育活動全体を通して、責任をもって行動する場面を設定していきたい。



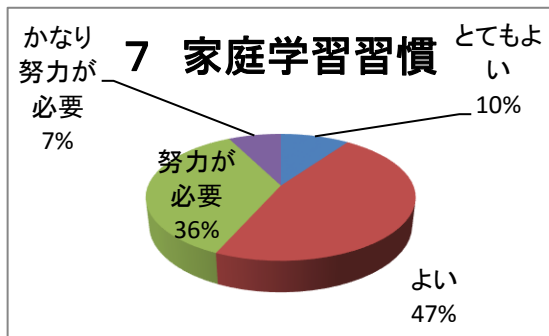
〔考察〕
誰とでもやさしく関わっていると捉えている保護者がほとんどである。引き続き、道徳教育の充実や心の教育に力を入れていきたい。



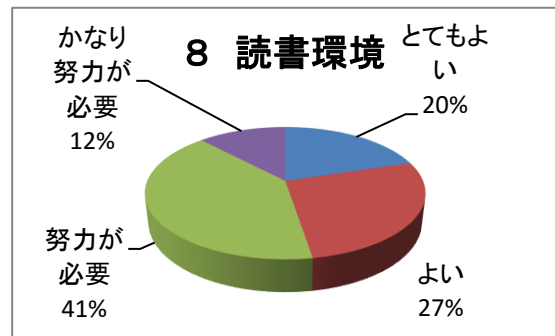
〔考察〕
概ね良好ではあるが、「努力が必要」の数値は20%となっている。誰もがわかる授業の実現に向けて、指導方法の工夫改善に努めていく必要がある。



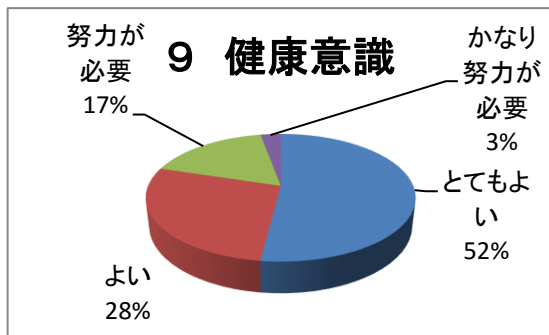
〔考察〕
「努力が必要」と回答した割合が50%近くとなっている。保護者の多くは、子どもたちの学習への取り組み方に満足していないことがわかる。



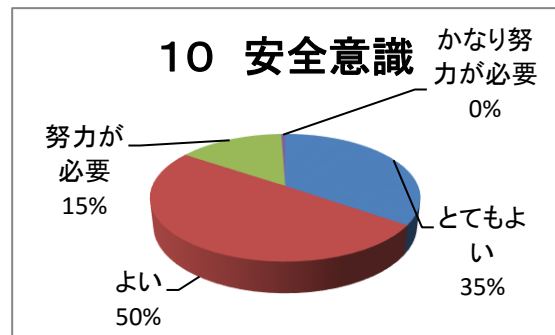
〔考察〕
家庭学習の習慣が身についていないと感じている割合が多くなっている。宿題や課題の出し方を工夫するなどして家庭学習の充実を図る必要がある。



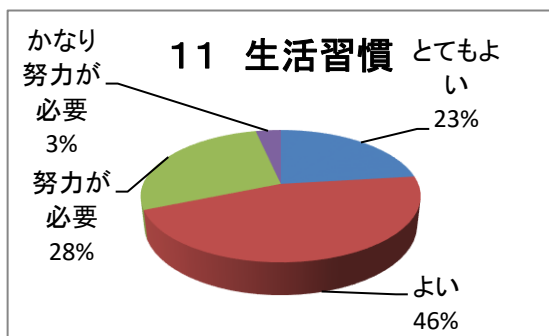
〔考察〕
読書習慣が十分に身についていないと感じている保護者が50%を超えている。学校と家庭で連携して読書習慣を身につけさせていくことが、次年度への課題である。



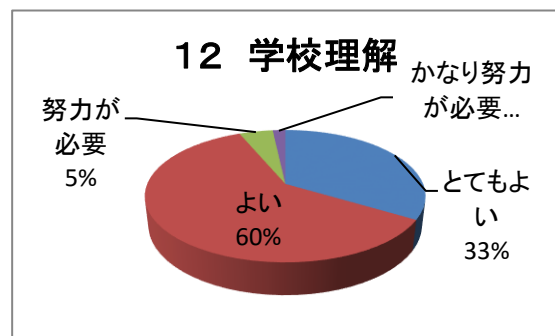
〔考察〕
保護者の80%は「とてもよい」「よい」と回答している。今後も、外遊びの励行や教科体育をとおして進んで体を動かすようにさせたい。



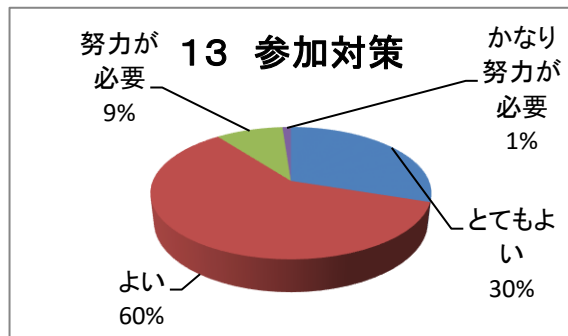
〔考察〕
安全に対する意識が高いと考えている保護者が85%を超えている。今後も様々な機会をとおして、安全意識の向上に努めていきたい。



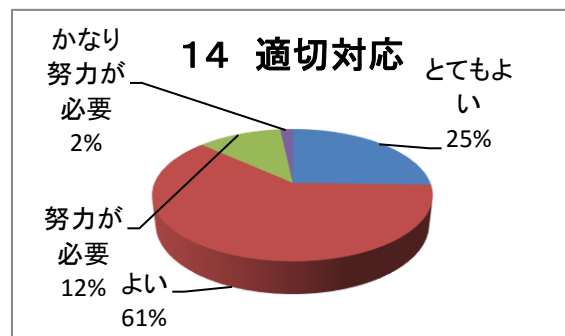
約30%が努力が必要と回答している。家庭との連携を図りながら、規則正しい生活習慣が身につくように日々の指導に力を入れていきたい。



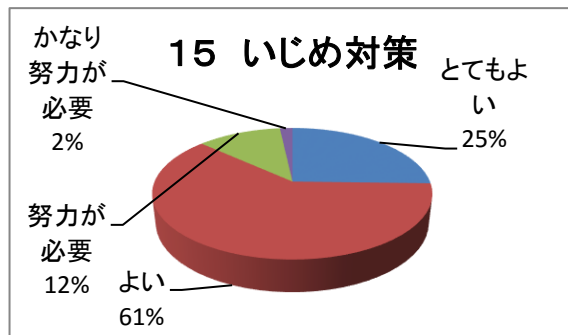
概ね良好で高い数値を示している。ホームページや各種たよりを通して学校の情報を伝えてきた結果であろう。今後もたより等を充実させ、学校への理解を深めていきたい。



概ね良好である。今後もたよりやホームページ、連絡メールなどを活用し、保護者に呼びかけていくとともに、参加しやすい行事になる工夫・改善をしていきたい。



数値の上では概ね良好といえる。しかし、学校に様々な意見が寄せられるのも事実である。今後も、保護者の思いや願いに真摯に耳を傾けていきたい。



概ね良好である。今後も児童アンケートや教育相談活動を充実させ、いじめのない誰もが楽しい学校をめざしていきたい。

〔保護者の皆様からのご意見に対して〕

今回のアンケートでも、自由記述の欄にたくさんのご意見が寄せられました。ありがとうございました。

この保護者アンケートは、学校評価の一環として実施しております。一つ一つのご意見を真摯に受け止め、今後の学校教育活動の参考にさせていただきます。

そこで、いくつか学校としての考えをQ&A方式で、お答えさせていただきます。

Q 授業や子どもの学校での様子を知りたい、授業参観や先生との面談の機会を増やしてほしいです。

A 大きな学校行事との関係を考慮しながら、学校公開日や授業参観などを定期的で開催しています。全校対象の参観には、限度がありますので、学年独自に保護者の皆さんに参観を呼びかけるなどして機会を増やすようにしていきます。

Q 廃品回収、ベルマークの収集、PTAバレーボールへの協力について

A これらの件についてはPTA活動となります。PTA本部役員や評議員をとおして、総会や評議員会で議題として取り上げ協議していくことになります。

Q トイレの入口のドアがなくて、トイレにいる時に廊下から見えるから、友達と隠し合いながら入っているというふうに聴いています。

A 確かに本校のトイレの入口にはドアがついていません。カーテンなど目隠しになるものを付けるように検討していきたいと思います。

Q 給食センターが大多喜からいすみになり味や献立メニューが変わり、子どもには評価が低いです。親子で試食会があるとよいのでは。

A いすみ市給食センターが稼働し始めた頃は、様々な意見が寄せられたようです。しかし、今はだいぶ改善されて、給食の味や献立について本校の子どもたちから不満の声は聞こえてきません。そもそも給食は、学校給食法という法律に則って実施されています。限られた予算の中で栄養バランスを考え提供されています。その旨ご理解ください。親子給食会については、1年生で開催しています。

Q 以前、朝マラソンを行っていたのですが、合併で中止となってしまうととても残念です。復活していただけたらよいなと思いました。

A 登校時刻や通学方法、日課時刻表との関係から、朝の時間に余裕がないので朝マラソンの実施は厳しいと考えています。子どもたちの体力向上は、体育の時間や休み時間、放課後の部活動で対応していきたいと考えています。

Q 先生の授業の進め方について。疑問に思うことがあります。

A 授業の進め方については、全職員が参加する校内職員研修によって、学校としての基本的な指導方法を共通理解し日々の指導にあたっています。基本的には、子どもたちの実態に応じて、担任が創意工夫しながら授業が進められています。万一、疑問など心配なことがありましたら教頭までご連絡ください。

Q 厳しく指導することは必要な時もあると思いますが、子どもたちを怒鳴ることは良いことではないと思います。力で押さえつけるのではなく、子どもたちの思考をよく読み取って諭すことが必要なのではないかと思います。

A 怒鳴ることは確かに言葉の暴力であり、度を超えると体罰となってしまいます。学校では、日頃より不祥事根絶について教職員に指導しているところです。ただし、時には厳しく大きな声で指導することもあります。子どもたちの命や安全に関して緊急を要する時には、この限りではありませんのでご理解ください。